

# 全国数学教育学会 第19回研究発表会 プログラム

日時：平成16年1月31日(土)・2月1日(日)

会場：愛知教育大学 第二共通棟

## 〈第1日〉 1月31日(土)

### 研究発表 A会場《411 講義室》

■ 13:30 ~ 14:00

1. DAVIS, Ernest Kofi  
(広島大学大学院国際協力研究科院生)  
Effectiveness of In-service Teacher Training Through Outreach Program: A Means of Improving Basic School Mathematics in Ghana

■ 14:00 ~ 14:30

2. Uddin Mohsin  
(広島大学大学院国際協力研究科院生)  
Effectiveness of In-service Teachers' Training Program for Primary Mathematics in Bangladesh: A Case Study of Training by the National Academy for Primary Education (NAPE)

■ 14:30 ~ 15:00

3. MOE MOE NYEIN  
(広島大学大学院国際協力研究科院生)  
数学と社会・文化のつながりを目指した FAMILY MATH 教材の開発研究 -Equity の視点から-

■ 15:10 ~ 15:40

4. KUBOTA MOTOE  
(広島大学大学院教育学研究科院生)  
パラグアイの算数科カリキュラムに関する比較教育学的研究(1) -パラグアイと日本の教師の活動を比較する枠組みについて-

■ 15:40 ~ 16:10

5. 金 康彪  
(広島大学大学院国際協力研究科院生)  
近代中国の数学教育における日本の影響 -和書漢訳数学書を中心に-

### 研究発表 B会場《421 講義室》

■ 13:30 ~ 14:00

1. 力久 澄興, KUBOTA MOTOE,  
古本 宗久  
(広島大学大学院教育学研究科院生)  
植田敦三(広島大学)  
小学校算数科における Web 上での学習材の開発(3) -プロトタイプに関する調査分析-

■ 14:00 ~ 14:30

2. 清水 紀宏(福岡教育大学)  
飯田 慎司(福岡教育大学)  
小山 正孝(広島大学)  
中原 忠男(広島大学)  
山口 武志(福岡教育大学)  
算数達成度に関する継続的調査研究(III) -第1児童集団の中学年段階における達成度-

■ 14:30 ~ 15:00

3. 加藤 久恵(兵庫教育大学)  
西森 章子(大阪府立大学)  
岡本 真彦(大阪府立大学)  
三宮 真智子(鳴門教育大学)  
数学的思考の構造化に関する質的・量的評価 -分類課題を用いた試み-

■ 15:00 ~ 15:10 休憩 ■

■ 15:10 ~ 15:40

4. 秋田 美代(鳴門教育大学)  
齋藤 昇(鳴門教育大学)  
関数領域における創造性と構造的理  
解の関係 -一次関数を対象として-

■ 15:40 ~ 16:10

5. 廣瀬 隆司  
(神戸市立北山小学校)  
算数教育における「速さ」の概念獲得過程に関する研究(1) -「速さ」に関する情意的側面と課題分析能力に関連して-

### 研究発表 C会場《431 講義室》

■ 13:30 ~ 14:00

1. 安永 明子  
(兵庫教育大学大学院院生)  
ポートフォリオを用いた数学学習に関する研究 -中学校の選択数学の授業を通して-

■ 14:00 ~ 14:30

2. 山本 富生  
(高知大学大学院教育学研究科院生)  
数学的活動に基づく現実的な数学指導についての考察(2)

■ 14:30 ~ 15:00

3. 今井 一仁  
(広島大学大学院教育学研究科院生)  
状況論に基づく数学学習の研究(IV) -状況的学習論に基づく数学学習環境のデザイン原理-

■ 15:10 ~ 15:40

4. 近藤 圭太  
(広島大学大学院教育学研究科院生)  
数学的問題解決ストラテジーの構成に関する研究(V) -中学2年における指導過程の実践的検討-

■ 15:40 ~ 16:10

5. 山田 篤史(愛知教育大学)  
清水 紀宏(福岡教育大学)  
数学的問題解決における自己参照的活動に関する研究 -問題解決終了後の「ふり返り」活動について(2)-

開会行事・総会 (16:20 ~ 17:30)

C会場《431 講義室》

懇親会 (18:00 ~ 20:00)

会場：知立出雲殿

**〈第2日〉 2月1日(日) : 午前**

研究発表 A会場《411 講義室》

■ 9:00 ~ 9:30

6. 田場 奈朋  
(広島大学大学院国際協力研究科院生)  
「数学の概念形成における教授言語の影響 - フィリピンの小学生の分数概念に関する調査を通して -」

■ 9:30 ~ 10:00

7. 山田 禮基  
(兵庫教育大学大学院院生)  
シンガポールの中学校数学

■ 10:00 ~ 10:30

8. 矢野 博子  
(広島大学大学院国際協力研究科院生)  
文化的アプローチに基づく算数・数学教材開発の研究 - 子どもの信念の変容を中心として -

研究発表 B会場《421 講義室》

■ 9:00 ~ 9:30

6. 二宮 裕之  
(愛媛大学教育学部)  
数学教育における高大連携に関する一考察 - アメリカ AP 制度とミネソタ大学の事例から -

■ 9:30 ~ 10:00

7. 大津 俊一  
(広島大学大学院教育学研究科院生)  
高大接続の視点に立つ発展的な高校教材の開発 (IV) - 群の概念を通して -

■ 10:00 ~ 10:30

8. 吉田 清香  
(広島大学大学院教育学研究科院生)  
高大接続を踏まえた高校数学教材の提案 (4)

■ 10:30 ~ 10:40 休憩 ■

研究発表 C会場《431 講義室》

■ 9:00 ~ 9:30

6. 澤田 麻衣子  
(神戸大学大学院院生)  
空間(図形)認識の育成のための「発展教材」(3) - 「投象」を用いた授業実践の効果 -

■ 9:30 ~ 10:00

7. 石崎 正人  
(広島大学大学院教育学研究科院生)  
図形学習における敷き詰め活動の学習材開発について

■ 10:00 ~ 10:30

8. 中平 晃  
(高知県須崎市立横浪小学校)  
どのように子どもたちは学校で図形を学ぶのか - 小学校6年生の正多面体の授業を通して -

研究発表 A会場《411 講義室》

■ 10:40 ~ 11:10

9. 中西 隆  
(滋賀県立聾話学校)  
郷土教材『高知の算数ものがたり』の再検討 - 「文化的実践への参加」と民族数学の観点からの考察 -

■ 11:10 ~ 11:40

10. 服部 裕一郎  
(広島大学大学院教育学研究科院生)  
全体論に基づく数学教育に関する研究 - カリキュラムと授業実践の構想 -

■ 11:40 ~ 12:10

11. 阿部 好貴  
(広島大学大学院教育学研究科院生)  
数学的リテラシーの育成に関する研究 (I) - 数学的リテラシーの捉え方を中心に -

研究発表 B会場《421 講義室》

■ 10:40 ~ 11:10

9. 今岡 光範(広島大学)  
平岡 賢治(長崎大学)  
高校のバクトル教材についての一考察 - 数学的な方法の広がり視点から -

■ 11:10 ~ 11:40

10. 下村 哲(広島大学)  
今岡光範(広島大学)  
菅野栄光(愛知県立常滑北高等学校)  
高校生による数学の問題作り (II) - 数列の問題作りを通して -

■ 11:40 ~ 12:10

11. 下村 哲  
(広島大学大学院教育学研究科)  
伊藤 雅明  
(広島大学大学院工学研究科)  
コンピュータを活用した数学的モデリング (I) - 大学における実践を通して -

■ 12:10 ~ 13:00 昼休憩 ■

研究発表 C会場《431 講義室》

■ 10:40 ~ 11:10

9. 米丸 伸一  
(兵庫教育大学大学院院生)  
算数における割合指導の研究 - かけ算・わり算の演算決定における困難性の原因 -

■ 11:10 ~ 11:40

10. 中村 幸治  
(滋賀大学大学院院生)  
数学教育における思考記述の研究

■ 11:40 ~ 12:10

11. 岩崎 浩  
(上越教育大学)  
 $\sqrt{2}$ の「無理性」の理解を図る教材開発研究 - 問題の発展的展開と紙を折る操作活動によるアプローチ -

昼食は第一福利施設2階の食堂をご利用下さい。

**〈第2日〉 2月1日(日) : 午後**

研究発表 A会場《411 講義室》

■ 13:00 ~ 13:30

12. 上谷 伸二

(広島大学大学院教育学研究科院生)  
数学教育におけるメンタルモデルに関する研究 (I) -メンタルモデルの捉え方とその特性-

■ 13:30 ~ 14:00

13. 古本 宗久

(広島大学大学院教育学研究科院生)  
数学的概念の形成を図る集団解決の在り方に関する研究 (I) -数学的概念のモデル及びその評価-

研究発表 B会場《421 講義室》

■ 13:00 ~ 13:30

12. 板垣 芳雄

(宮城教育大学名誉教授)  
数表の使い方、作り方を教えなくなった学校数学 -カリキュラム分析の観点として、さらに、作業主義の勧めとして-

■ 13:30 ~ 14:00

13. 渡辺 信

(東海大学海洋学部)  
数学の啓蒙のために何ができるか

研究発表 C会場《431 講義室》

■ 13:00 ~ 13:30

12. 石川 昌孝

(鹿児島大学大学院院生)  
児童・生徒の論理的思考力の育成に関する研究 ~小・中学校の教科書教材の分析を通して~

■ 13:30 ~ 14:00

13. 作倉 誠

(兵庫教育大学大学院院生)  
数学教育における論理的思考力に関する研究 -論理的思考とトウルミンの論証モデル-

■ 14:00 ~ 14:10 休憩 ■

研究発表 A会場《411 講義室》

■ 14:10 ~ 14:40

14. 山田 武志

(広島大学大学院教育学研究科院生)  
認知的葛藤を活かした数学の授業に関する研究 (IV) -その有効性に関する調査研究-

研究発表 B会場《421 講義室》

■ 14:10 ~ 14:40

14. 植田 敦三

(広島大学大学院教育学研究科)  
作問中心の算術教育の成立過程における『算術学習帳』の位置

■ 14:40 ~ 15:10

15. 高澤 茂樹

(滋賀大学教育学部)  
数学指導におけるリスニングの研究

■ 14:40 ~ 15:10

15. 中西 正治 (大阪府南河内郡美原町立 さつき野中学校)

小学校における関数教育について  
-明治37年から昭和10年までの高等小学校を中心にして-

■ 15:10 ~ 15:20 休憩 ■

シンポジウム (15:20 ~ 16:40) C会場《431 講義室》

テーマ： 21世紀における数学教育学研究の課題と展望 (II)

司会者： 崎谷 真也 (兵庫教育大学)

シンポジスト： 小山 正孝 (広島大学)

山田 篤史 (愛知教育大学)

岡崎 正和 (上越教育大学)